

平成 30 年度

社 会

(40 分 80 点)

注 意

- 1 試験開始のチャイムが鳴るまで、表紙を開いてはいけません。
- 2 試験開始のチャイムが鳴ったら、まず解答用紙、問題用紙の決められた所に受験番号を書き、問題のページ数を確かめてから始めなさい。
- 3 問題は 21 ページまであります。ページの不足や乱れがあったら、だまって手をあげなさい。
- 4 印刷のはっきりしていない所があったら、だまって手をあげなさい。
- 5 試験終了^{しゅうりょう}のチャイムが鳴ったら、すぐ鉛筆^{えんぴつ}を置き、解答用紙を、表を上にして問題用紙の上に置きなさい。

受 験 番 号

次の文章を読み、図1(昭和47(1972)年発行の2万5,000分の1の地形図)と図2(平成24(2012)年発行の2万5,000分の1の地形図(いずれも縮小してある))を見て、設問に答えなさい。

日本列島は海に囲まれた大小の島々の集合体です。海は魚介類などの豊かな資源をもたらしてくれると同時に、交通路でもあり、隣国との境界にもなります。日本をとりまく海は外海と内海とに分けられます。このうち最大の内海は、近畿・四国・中国・九州地方の11府県に囲まれている瀬戸内海^①で、東西に長い7,000キロメートル(km)以上の海岸線に囲まれています。

この海は古代より船を利用した交通路でした。遣唐使^②は現在の大阪湾を出港して瀬戸内海を通り、北九州をぬけて中国大陸や朝鮮半島^{ちようせん}へ向かいました。また、日宋貿易^{にっそう}や朝鮮通信使のルートに見られるように、外国の商人や使者も瀬戸内海を利用し、海外の文物や文化が伝えられました。こうして、さまざまな物資や人びとが行き来してきた瀬戸内海は、現在でも多くの港を有しており、海運の拠点の1つとなっています。

多くの島々の浮かぶ瀬戸内海では、沿岸部は古代より塩の産地として知られてきました。江戸時代になると遠浅の海を利用して干拓が進み、商品作物の栽培もさかんになります。また、16世紀半ば以降は生野銀山^{いくの}、別子銅山^{べっし}などが大規模に採掘され、近世の日本の貿易を支えました。明治以降に工業化が進展すると造船業などが発達しましたが、この地域の産業の中心地であった広島には、第二次世界大戦末期に原子爆弾^{ばくだん}が投下されて、大きな被害をうけました。戦後の高度経済成長期には、開発による自然破壊や、公害などの問題も発生しました。閉鎖的な海域で穏やかなので、一度海水が汚染されてしまうと回復するのが難しいのです。

瀬戸内地域は、1934年に日本初の国立公園に指定されました。海が作り出すひとつのまとまりとしてのこの地域(海域世界)は、瀬戸内工業地域というよび方にもあらわれています。また、瀬戸内地域の活性化を目指す基金が設立されたり、水環境を保全し、豊かな地域を維持する試みもなされています。県をまたぎ、ひとつの海域世界としてとらえる動きは、新たな地域社会のあり方の一例となるでしょう。

図1 昭和47(1972)年発行の2万5,000分の1の地形図

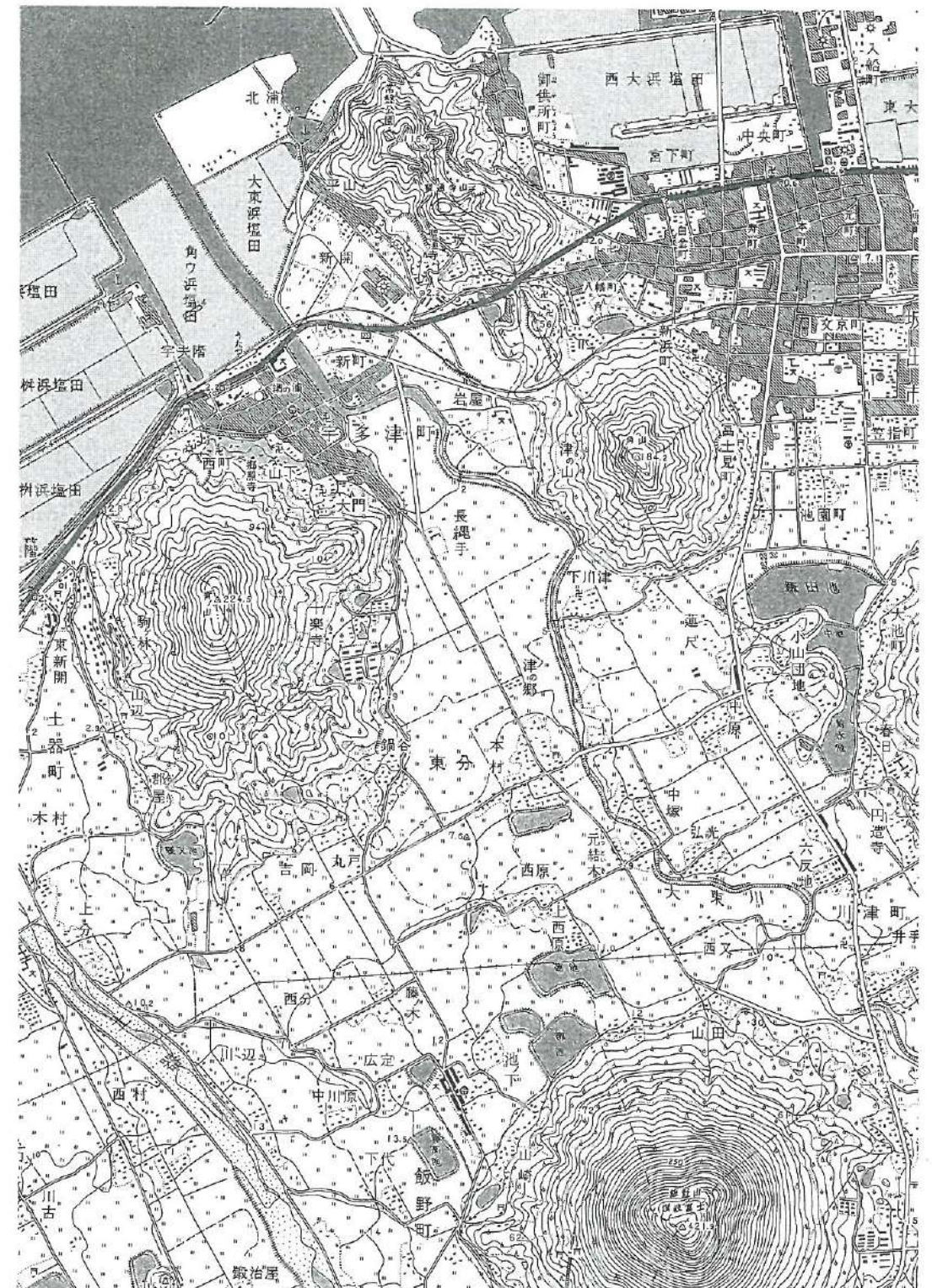
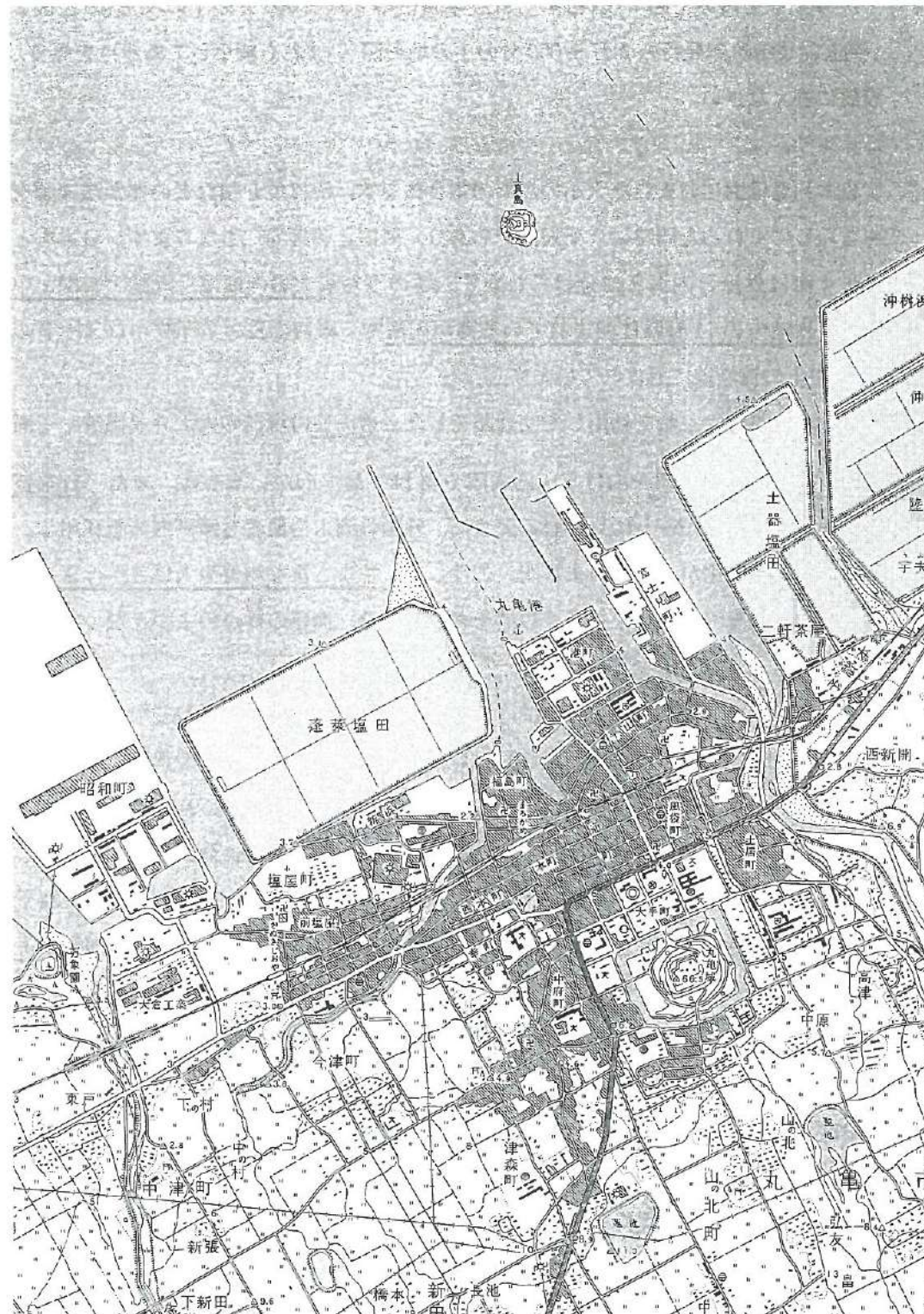
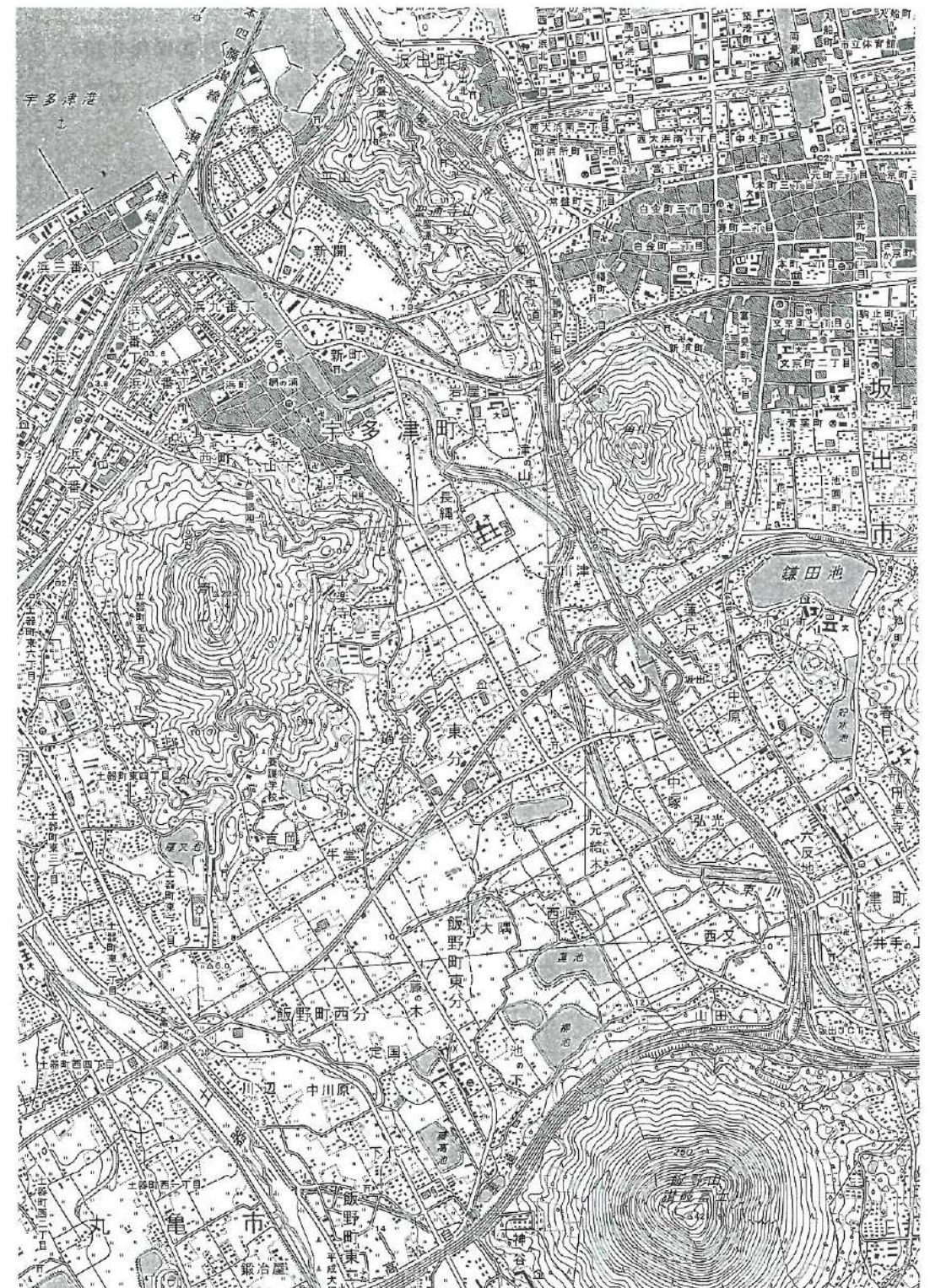


図2 平成24(2012)年発行の2万5,000分の1の地形図



問 1 下線部①に関して。

- (1) 瀬戸内海は、養殖業がさかんです。次の表1は、日本の主な養殖魚介類の生産量上位を示しています。表1のa～dにあてはまる魚介類名を、下のア～コから1つずつ選び、記号で答えなさい。

表1 日本の主な養殖魚介類の生産量上位(2014年)

a	
都道府県名	トン
かごしま県	44,681
おおいち大分県	20,007
えひめ愛媛県	18,185
みやぎ宮崎県	10,816
ながさき長崎県	8,217
くまもと熊本県	7,104
全国計	134,608

b	
都道府県名	トン
愛媛県	35,398
熊本県	9,096
こうち高知県	4,621
みえ三重県	4,537
長崎県	2,426
わかやま和歌山県	1,496
全国計	61,702

c	
都道府県名	トン
ひろしま広島県	116,672
みやぎ宮城県	20,865
おかやま岡山県	16,825
ひょうご兵庫県	7,522
いわて岩手県	4,774
ほっかい道北海道	3,879
全国計	183,685

d	
都道府県名	トン
愛媛県	7,451
長崎県	6,867
三重県	3,735
熊本県	517
さが佐賀県	264
鹿児島県	222
全国計	19,506

(農林水産省「漁業・養殖業生産統計」より作成)

ア くるまえばい イ くらまぐろ ウ うなぎ エ かき類
 オ しんじゅ真珠 カ ほたてがい キ わかめ類 ク のり類
 ケ ぶり類 コ まだい

- (2) 次の図3のX～Zは、図4の①～③のいずれかの都市の月別平均気温と月間降水量を示しています。X～Zと①～③との正しい組合せを、下のア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

図3 月別平均気温と月間降水量

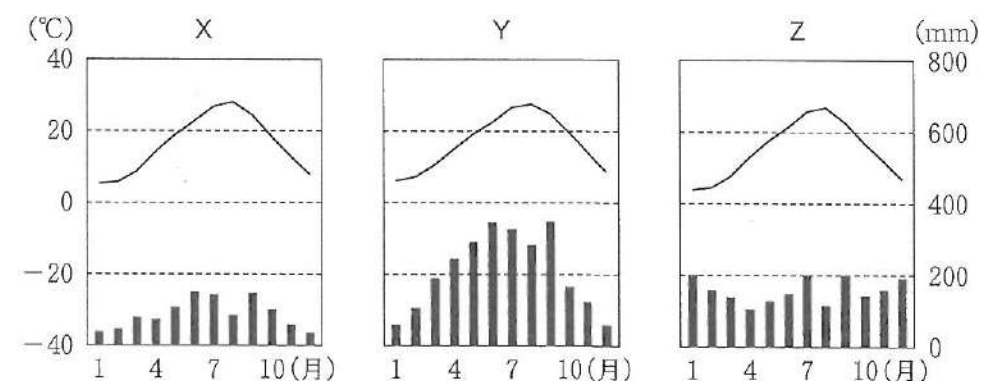
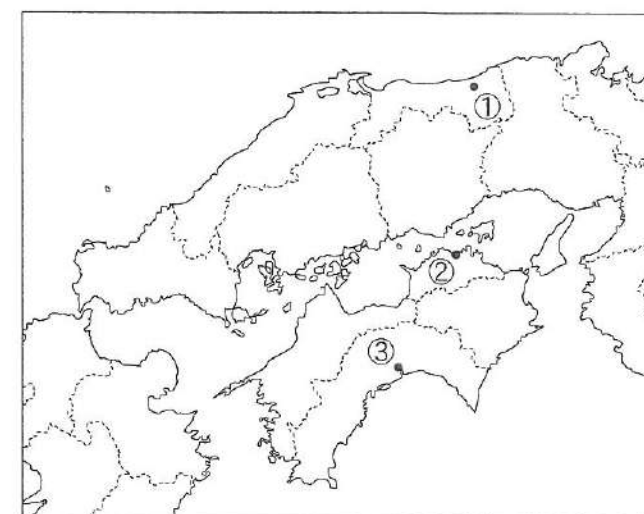


図4



ア X—① Y—② Z—③ イ X—① Y—③ Z—②
 ウ X—② Y—① Z—③ エ X—② Y—③ Z—①
 オ X—③ Y—① Z—② カ X—③ Y—② Z—①

(3) 図1・図2は、瀬戸内海に面するある地域の地形図です。この地域では古くから、その気候的特色をふまえて、農業を行う際にある工夫がみられます。図1・図2からわかる工夫を、簡潔に述べなさい。

問2 下線部②に関して。奈良時代に遣唐使とともに中国に渡った人物として、吉備真備がいます。奈良時代以降、日本は中国の律令制度にならって国内の支配を進めましたが、その様子は平安時代にかけて変化していきました。次の史料1は、平安時代に地方に派遣された役人が、天皇に対して意見を述べたものの一部です。

史料1

私は9世紀の終わりに備中国(現在の岡山県西部)をまとめる地方官に任じられた。この国に……邇磨郷という場所がある。備中国の地理についてまとめた『風土記』を見ると、地名の由来がこう記されていた。「660年に……百濟(朝鮮半島西部の国)が使者を派遣して日本の援助を求めてきた。……天皇が命令を出してこの郷から兵士を集めたところ、たちまち優秀な兵士2万人を得ることができた。天皇は大いによろこび、この郷を二万郷と名づけた。のちに文字を改めて邇磨郷とよぶようになった。」

8世紀後半に、大臣の吉備真備が備中国の地方役人を兼ねて、この郷の人口を調べたところ、租税をおさめる男性はわずかに1,900人ほどとなっていた。9世紀後半に役人が、人口や租税を調べるための帳簿(戸籍や計帳とよばれるもの)を作成するついでに、この郷で租税をおさめる男性を数えてみたところ、70人ほどとなっていた。私がこの郷の人口を調べたところ、老人が2人、大人が4人、若者が3人しかいなかった。10世紀はじめに、備中国に派遣されていた役人に私が邇磨郷の人口は何人かと尋ねてみたところ、1人もいないということだった。……わずか250年ほどにすぎないが、衰えるのがとても早いことである……。一地域の例から推測すれば、ほかの地域もこのような事態になっていることは明らかだ。

(「三善清行意見封事十二箇条」より。わかりやすい表記に改めた。)

次の表2は、律令制度の租税についてまとめたものです。表3は、10世紀はじめのある地方の戸籍(人々を把握するための帳簿)についてまとめたものです。上記の史料1からは、このころまでには、律令制度がうまく機能しなくなり、実態を把握することがむずかしくなっていたことが読み取れます。一方では、実際に各地で租税を負担すべき人が大幅に減っていたとはいえないこともわかっています。その理由として考えられることを、史料1および表2・表3をふまえて説明しなさい。

表2 律令制度の租税と負担割合(主なもの)

区 分	①17～20歳 の男性	②21～60歳 の男性	③61～65歳 の男性	④女性
租 (稲)	男女ともに負担 (割り当てられた田からの収穫量の約3パーセント)			
調 (布・米・特産物)	あり (②の4分の1)	あり	あり (②の2分の1)	なし
庸 (布または労働)	なし	あり	あり (②の2分の1)	なし
兵役	なし	あり	なし	なし

(「賦役令」をもとに作成)

表3 阿波国(現在の徳島県)の戸籍からの抜粋(902年)

内 訳		戸主名※	戸主A	戸主B	戸主C	戸主D
租税の負担義務がある人	21～60歳の男性		11人	4人	2人	3人
	17～20歳の男性		1人	なし	なし	1人
	その他		1人	1人	なし	なし
	合 計		13人	5人	2人	4人
租税の負担義務がない人	男性		19人	2人	4人	10人
	女性		229人	39人	25人	83人
	合 計		248人	41人	29人	93人
総 計			261人	46人	31人	97人

※戸とは、民衆を支配する上で基本的な単位になるものであり、戸主はその代表者をさします。

(「阿波国板野郡田上郷戸籍」より作成。わかりやすい表記に改めた。)

問 3 下線部③に関して。日宋貿易がはじまる以前より、瀬戸内海の周辺には、海上交通の安全を祈るための神社が建てられていました。安芸国(現在の広島県)の宮島にある厳島神社はその一例で、宮島そのものが自然信仰の対象で、古代から神々がいるとされ、593年に社殿が建てられました。平安時代に平清盛が安芸を支配するようになってからは、平氏一門にあつく信仰されました。平氏の全盛期には大規模な社殿がつくられ、その社殿は瀬戸内海を池に見立てた特徴的なつくりです。

また、讃岐国(現在の香川県)琴平には、仏教の守護神である「金比羅」をまつた金刀比羅宮があります。金刀比羅宮は瀬戸内海をわたる船人に古くから信仰され、境内には航海の安全を祈願した絵馬などがおさめられています。江戸時代には、自分の発見した数学の問題や解法を絵馬に書いて神社に奉納する「算額」も見られました。これは和算という学問が発達したからです。このように江戸時代にはさまざまな学問が各地で広まりました。

(1) 下線部(a)に関して。厳島神社の社殿は、平安時代の貴族の住宅の形式に影響を受けてつくられたものです。正面の建物(正殿)を中心に、左右や背後に建物を配置し、渡り廊下でつなぐ貴族の住宅様式を何といいますか。

(2) 下線部(b)に関して。金刀比羅宮のある香川県琴平町には、現存する日本でもっとも古い芝居小屋があります(「旧金毘羅大芝居」(金丸座))。江戸時代には、都市の役者が地方をまわって歌舞伎を見せたり、村人たち自身が演じたりすることがさかんに行われ、人びとの楽しみとして定着しました。江戸時代に、歌舞伎や人形浄瑠璃の台本作家として活躍し、『曾根崎心中』『冥途の飛脚』など変化に富んだ脚本を書いた人物として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 近松門左衛門

イ 歌川広重

ウ 葛飾北斎

エ 喜多川歌麿

(3) 下線部(c)に関して。江戸時代にはさまざまな学問・教育が発展しました。これについて述べた文として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 杉田玄白・前野良沢らは、オランダ語で書かれた人体解剖書を手に入れ、日本語に翻訳し、『解体新書』と名づけて出版した。

イ 伊勢国(現在の三重県)松阪の商人の家に生まれた本居宣長は、『古事記伝』を完成させるなど、日本人の考え方をさぐる学問である国学を発展させた。

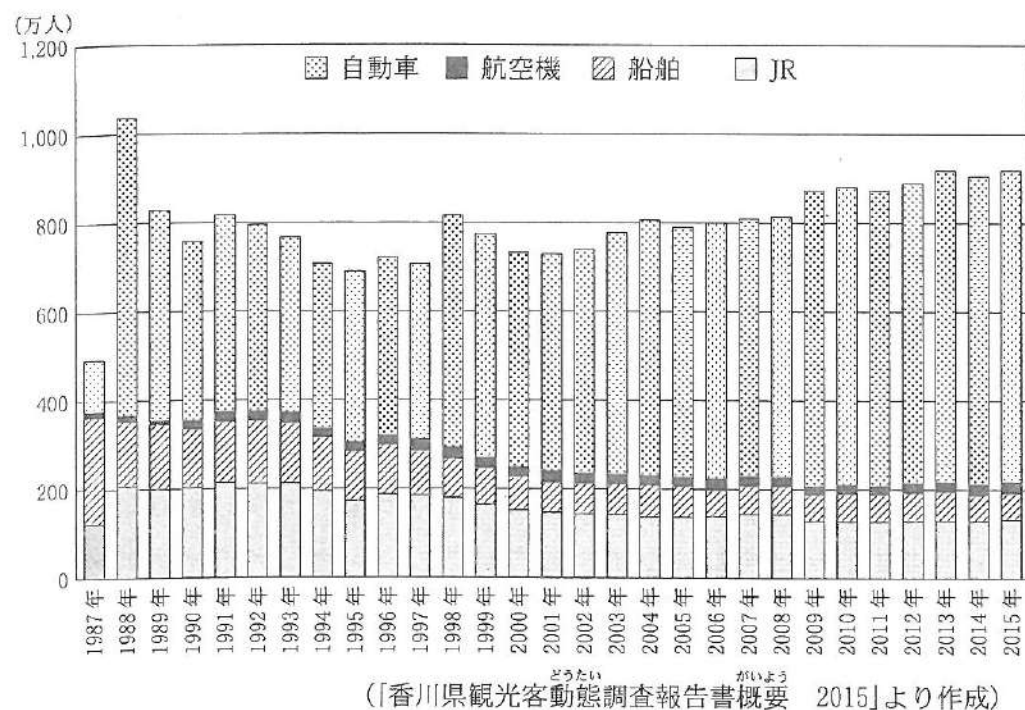
ウ 伊能忠敬は、西洋の天文学や測量術を学び、幕府の命令を受けて日本全体の正確な地図の作成を進め、あとを継いだ弟子たちが地図を完成させた。

エ 武士や僧、医者などが先生となって生活に必要な知識を教える藩校が各地に作られ、多くの百姓や町人の子どもたちが藩校で読み書きなどを学んだ。

問 4 下線部④に関して。

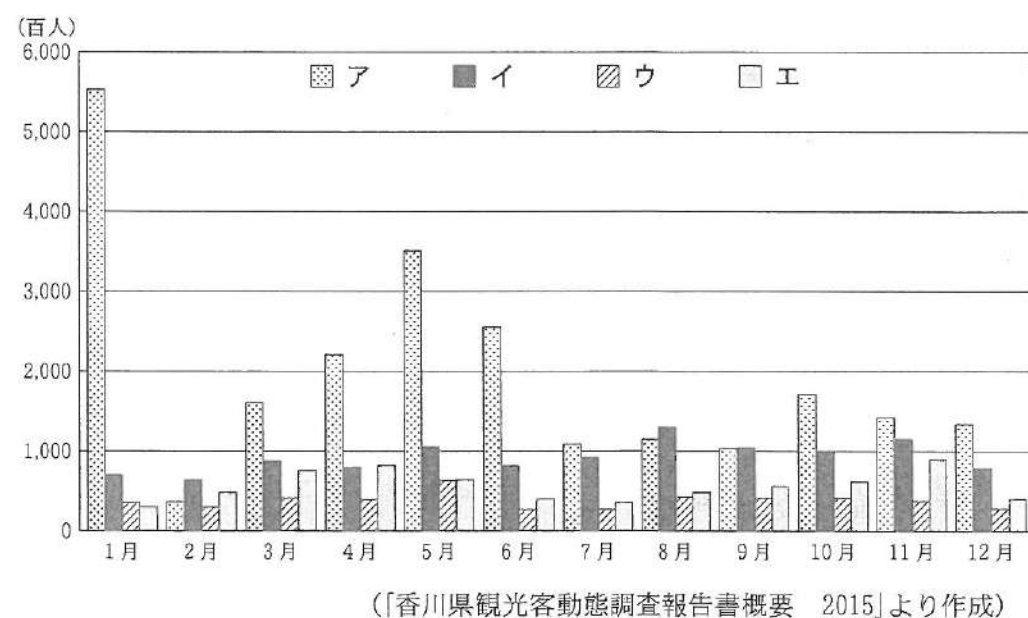
- (1) 次の図 5 は、香川県における交通機関別県外観光客入込数の推移を示しています。1987 年と 1988 年を比べると、大きく観光客数が伸びていることがわかります。この理由を、図 1・図 2 を比較して、簡潔に述べなさい。

図 5 香川県における交通機関別県外観光客入込数の推移



- (2) 図 5 のように、香川県には現在も多くの観光客が訪れています。次の図 6 は、香川県の主な観光地の月ごとの観光客数を示しています。図 6 のア～エは、桜と紅葉の名所として知られる栗林公園、登山やハイキングを楽しむことができる台地状の島である屋島、海上交通の守り神として信仰されている金刀比羅宮がある琴平、温暖な気候に恵まれ多くの海水浴場がある小豆島のいずれかです。屋島にあてはまるものを、図 6 のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

図 6 香川県の主な観光地の月ごとの観光客数(2015 年)



問 5 下線部⑤に関して。伊予国(現在の愛媛県)にある弓削島は、古くから製塩業がさかんでした。平安時代の終わりから、この島は京都にある東寺が荘園(私有地)として管理するようになりました。このため、弓削島の荘園(弓削島荘)はおもに塩を年貢としておさめる「塩の荘園」として知られていました。

鎌倉時代になると、将軍が家来の武士(御家人)を地頭に任命し、地頭は各地で年貢の取り立てなどを行いました。弓削島荘では、地頭がより多くの年貢をとろうとしたため、荘園領主(領家^{りょうけ}という)である東寺との間で争いが生じましたが、荘園の役人と地頭との話し合いで解決されました。次の史料2はこのときの取り決めに関するもので、図7は、そのあとに作成された弓削島荘の絵図です。

史料2・図7からわかることとして誤っているものを、次ページのア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

史料 2

伊予国弓削島莊の土地について。

- 一、弓削島の田畑・山林・塩田など、土地の管理権については^{ぶんかつ}3分割にする。
3分の2の土地は領家の分とし、残りの3分の1は地頭の分とする。
- 一、3カ所ある^{ぎょじょう}漁場の管理権については、^{しまじり}嶋尻はすべて荘園の役人の分、^{つりはま}釣浜はすべて地頭の分とする。辺屋路島は漁場のほか、この島からとれたものは荘園の役人と地頭で半分ずつとする。

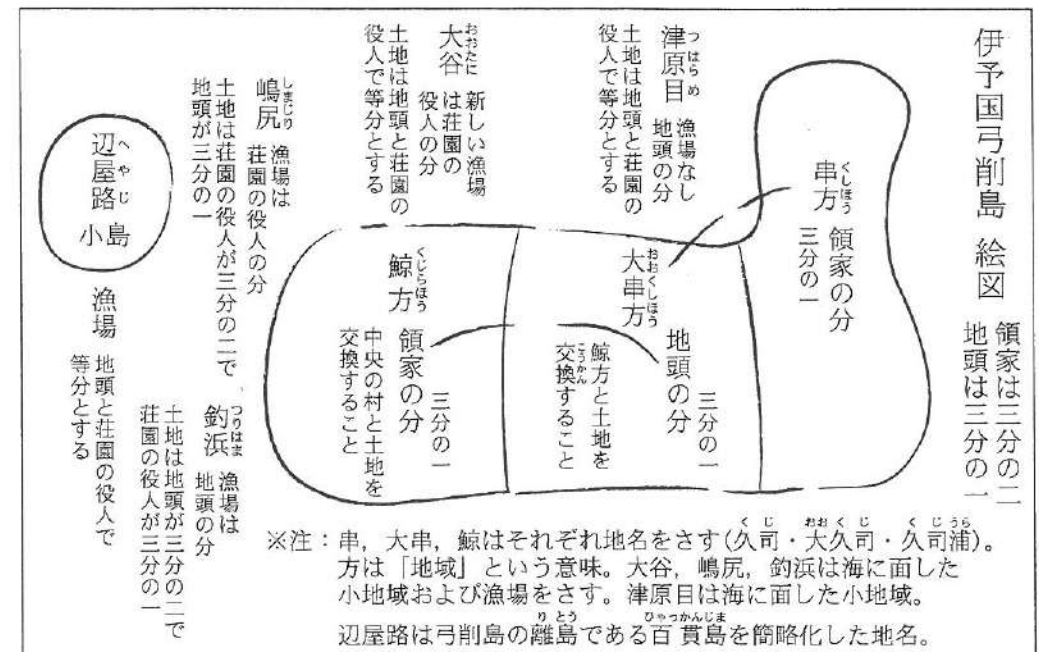
以上の取り決めにしっかり守ることにする。荘園の役人と地頭の代理人が裁判所に訴えることは、おたがいに、将来不都合となるのでやめる。これまで争っていた土地についても話し合いの上で解決する。この取り決めに違反した場合は、処罰を受けることを約束する。

乾元2(1303)年1月18日 (※取り決めをした人) 荘園の役人, 地頭の代理人

※史料中の漁場とは、^{おみ}網で魚をとる場所(海)のことをさします。

(「東寺百合同文書」より。わかりやすい表記に改めた。)

図7 弓削島荘の絵図



(「東寺百合文書」より。わかりやすい表記に改めた。)

- ア 弓削島の田畑などは、地頭よりも荘園領主に有利になるように分割し、それぞれが管理することとした。
- イ 弓削島と離島に以前からある漁場については、荘園の役人と地頭がほぼ等分する形で分割し、管理することとした。
- ウ 漁場が発達していない地域や、新たに開かれた漁場を、荘園の役人と地頭のどちらが管理するか、定めないこととした。
- エ 荘園領主と地頭が土地や漁場についての取り決めをやぶった場合は、違反した方が処罰を受けることとした。

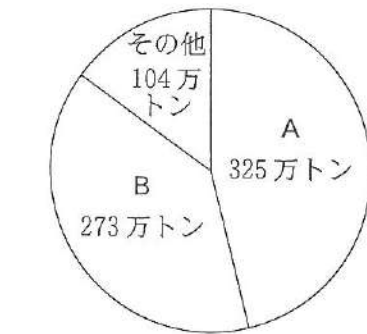
問 6 下線部⑥に関して。

- (1) 人間が生きていくために摂取しなければならぬ塩は、日本でも海外でも、古くから専売制(国が特定物資を管理し、課税する制度)にされることがありました。

日本では、1905年に明治政府が塩を専売制にし、1997年まで続けました。1905年に専売制にされたのは、その前年からおきた出来事と直接関係があります。この時、塩を専売制にした主な目的を答えなさい。

- (2) 塩は、現在の国内生産量が約94万トンに対し、消費量が約800万トンと、その自給率が約12パーセント(%)と低く(2015年度)、多くを輸入に頼っており、そのほとんどは食用ではなく工業用です。次の図8に見られるように、現在はAとBの2か国から主に輸入しています。AとBに関する次の問いに答えなさい。

図8 日本の塩の輸入先(2015年度)



(公益財団法人塩事業センターホームページより作成)

- (i) Aの地域と日本との関係は、伊達政宗が派遣した慶長遣欧使節にさかのぼることができます。当時Aはスペイン領で、Aと現在のフィリピンとの間では、スペイン船が太平洋を渡って貿易をしていました。17世紀のはじめ、フィリピンのルソン島には日本人町があり、大名や商人の船が行き来していましたが、このような貿易の際に幕府が発行した貿易許可状を何といいますか。

- (ii) 次の日本の貿易に関する表4のBには、図8のBが入ります。表4中のB～Dにあてはまる国名の組合せとして正しいものを、下のア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

表4 日本の石炭・鉄鉱石・肉類の主要輸入先(2015年)

石 炭		鉄 鉱 石		肉 類	
国 名	%	国 名	%	国 名	%
B	65.0	B	61.0	D	26.5
インドネシア	17.1	C	27.8	B	16.4
ロシア	8.8	南アフリカ共和国	4.3	タイ	13.2
カナダ	4.2	カナダ	3.0	C	8.9
C	3.2	チリ	1.0	中華人民共和国	8.6
中華人民共和国	0.8	ロシア	0.8	カナダ	7.9
合計(その他共)	100.0	合計(その他共)	100.0	合計(その他共)	100.0

(『データブック 2017』、『日本国勢図会 2016/2017』より作成)

- | | | |
|-------------|-----------|-----------|
| ア B—アメリカ合衆国 | C—オーストラリア | D—ブラジル |
| イ B—アメリカ合衆国 | C—ブラジル | D—オーストラリア |
| ウ B—オーストラリア | C—アメリカ合衆国 | D—ブラジル |
| エ B—オーストラリア | C—ブラジル | D—アメリカ合衆国 |
| オ B—ブラジル | C—アメリカ合衆国 | D—オーストラリア |
| カ B—ブラジル | C—オーストラリア | D—アメリカ合衆国 |

- (3) 図1の蓬萊塩田とその周辺は、図2ではどのように変化しましたか。図1と図2を比べて答えなさい。

問 7 下線部⑦に関して。江戸時代半ばに開発された別子銅山は、日本の代表的な銅山でした。次の図 9 は、1881 年から 1945 年までの国内の銅の生産と輸出入の変化を示しています。それぞれの時代の状況をふまえて、考えられることとして誤っているものを、下のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

図 9 1881 年から 1945 年までの銅の生産と輸出入の変化



※地金とは、加工の材料となるような金属のかたまりのことです。

(JOGMEC「金属資源情報 2009 年報告書&レポート」より)

- ア 1900 年ごろまでは、生産された銅の多くは国内で消費されていない。
- イ 第一次世界大戦が終わると、戦場となった海外への輸出が増えた。
- ウ 満州事変をきっかけに日本の軍需産業がさかんになり、多くの銅が必要になった。
- エ 1940 年ごろの輸入の急減は、アメリカ合衆国などとの対立が考えられる。

問 8 下線部⑧に関して。公害による住民の健康被害や環境破壊が起こった場合、その問題を早急に解決するために、関係する人たちは自分たちの役割を果たし、対策をとる必要があります。

(1) 次の文章の(あ)・(い)にあてはまることばを漢字で答えなさい。

これまで各地でおきた公害問題について、マスメディアが果たした役割は大きいものでした。マスメディアが人びとに対して正確な事実を(あ)することで、主権者である国民は、その解決を目指すべく政治に働きかけます。つまり国民の政治に参加する権利は、マスメディアの(あ)の自由によって保障されるといえます。またそれには、国や地方自治体がどのような政治を行っているのか知る必要もあり、(い)制度が重要となります。

(2) マスメディアの発達により、こんにち情報化社会が進んでいます。情報化社会では、以前は想定していなかった新しい事態が起こるようになりました。この問題について日本における基本的人権の観点から考えた場合に誤っているものを、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア 情報通信技術が進歩したことに対応して、インターネットを活用した選挙活動ができるようになり、政治に参加する権利を保障するものとなっている。
- イ 医師が不足していることに対応して、地域医療では情報ネットワークが活用されるようになり、住民の健康で文化的な生活を送る権利を保障するものとなっている。
- ウ 外国人定住者が増えていることに対応して、外国語教育・外国語情報を受ける機会が増えるようになり、教育を受ける権利を保障するものとなっている。
- エ 情報を大量に蓄積できるようになったことに対応して、個人情報の使い方や保護のルールが決められるようになり、プライバシーの権利を保障するものとなっている。

(3) 国民の世論を受けて、国会は、国民の生活向上のために法律を制定します。

国会は全国民を代表する機関で、両議院の議員ともに、国民による直接選挙で選ばれます。選挙では、投票者がみずから投票用紙に候補者名もしくは政党名を記入する方法が用いられています。この方法は、国民のある能力を前提としていますが、問題点も指摘されています。前提とする能力と、この能力のない人が投票した際に生じる問題点について説明しなさい。

(4) 公害をなくすことは、「持続可能な社会」を目指すことにもつながります。現在国際連合では、「持続可能な開発目標」(以下、SDGs)を掲げ、2030年までに取り組む17の目標と目標到達のための169の具体的目標(以下、ターゲット)を設けています。

次の①～④を読み、「電気自動車」の普及が目標到達にどのように関わるのか、次ページの文章の(う)～(お)にあてはまることばを入れなさい。

① 「すべての国々で持続可能な経済成長を実現し、すべての人びとに働きがいのある人間らしい仕事を提供する」という「目標8」の中には、「2030年までに、世界の消費と生産における資源効率を改善させ、先進国主導の下、経済成長と環境悪化の分断を^{はか}る」というターゲットがあります。

② 「^{きょうじん}強靱な公共設備を整え、国民生活・経済を持続的に発展させる」という「目標9」の中には、「2030年までに、資源の利用効率を向上させ、環境に^{はい}配慮した技術等を用いた公共設備・産業を整え、持続可能性を向上させる。すべての国々は各国の能力に応じて取り組む」というターゲットがあります。

③ 「人間の居住空間としての都市の環境を改善する」という「目標11」の中には、「2030年までに、大気^{はいきふつ}の質や廃棄物の管理に注意し、都市の人びとの生活環境を向上させる」というターゲットがあります。

④ 「持続可能な消費と生産のパターンを確保する」という「目標12」の中には、「2020年までに、化学物質の大気・水・土^{どじょう}壤^{わおほば}への放出^{さくげん}を大幅に削減する」というターゲットがあります。

電気自動車は、(う)を含む^{ふく}排気^{はいき}ガスを出さないため、地球温暖化や(え)などの環境悪化を進めない。そのため③・④のターゲットを達成し、目標到達を期待できる。電気自動車の普及は、ガソリン車ではできなかった、環境保全と経済成長を(お)できる可能性があるため、①・②のターゲットを達成し、目標到達を期待できる。

問9 下線部⑨に関して。世界では多くの人びとが^{まんせい}慢性的な水不足^{なや}に悩んでいます。

水資源について考えるとき、「バーチャルウォーター(仮想水)」という考え方にもとづいて貿易を^{とら}捉え直す議論があります。これは、食料を輸入している国(消費国)において、もしその輸入食料を生産した場合どの程度の水が必要かを推定するものです。

この観点に立つと、「日本は降水量が多いうえ、さらに世界中の水資源を活用して豊かな生活をしている」ということができます。

「バーチャルウォーター」で考えると、小麦と牛肉では、どちらの方がその量は大きくなるでしょうか。またそれはなぜですか、説明しなさい。

社 会 解 答 用 紙

問 1	(1) a	b	c	d	(2)
	(3)				
問 2					
問 3	(1)		(2)	(3)	
問 4	(1)				
	(2)				
問 5					
問 6	(1)				
	(2) (i)		(ii)		
	(3)				
問 7					
問 8	(1) あ		い	(2)	
	(3)				
	(4) う		え	お	
問 9					

		社 会
受 験 番 号		

2018年2月1日

2018年度 駒場東邦中学校 入学試験

社会 補足

21 ページの，問9について。

「小麦と牛肉は，同じ重さで比較します。」